

変えよう! ニッポンの家づくり

新 建 人 住 宅

THE SHINKEN HOUSING

Vol.694
2015.6.30
発行:新新聞社

毎月10・20・30日発行 平成7年3月31日創刊 平成7年6月30日第3種郵便物認可

11面 視点/行政

住宅戸数の総量規制へも言及

新しい住生活基本計画の検討のなかで、空き家の量に関する議論は大きな論点の一つ。今後新築住宅を市場に出すことについて、国による関与のあり方に言及する意見も出ている。

3面 市場/野村総研予測 2033年は3軒に1軒が空き家!?

5面 シリーズ/私たちの実家モンダイ 後継者のいない店舗併用住宅

7面 マンガ/家づくりのオキテ 階段に関する法規

13面 ライフスタイル/ガーデン 香りで「花暦」を楽しむ

15面 技術/木造の可能性 木を使う運動でバラタイムシフト



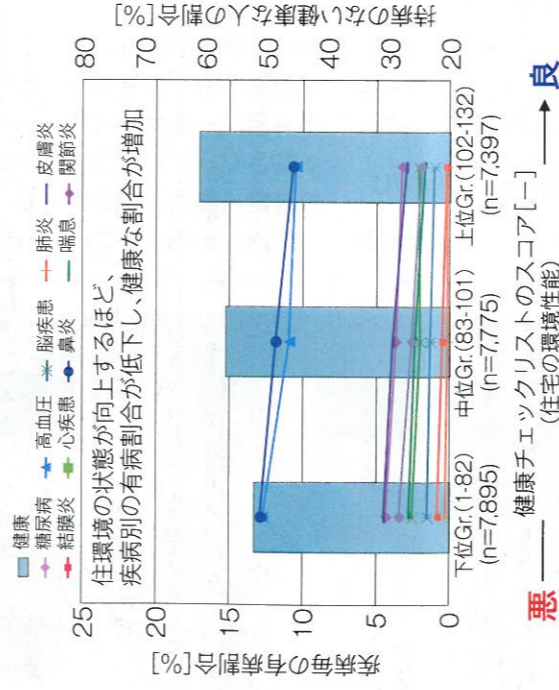
最新ニュースを毎日更新
新築ハウジングDIGITAL <http://s-housing.jp/>

お問合せ先:フリーダイヤル **0120-47-4341**

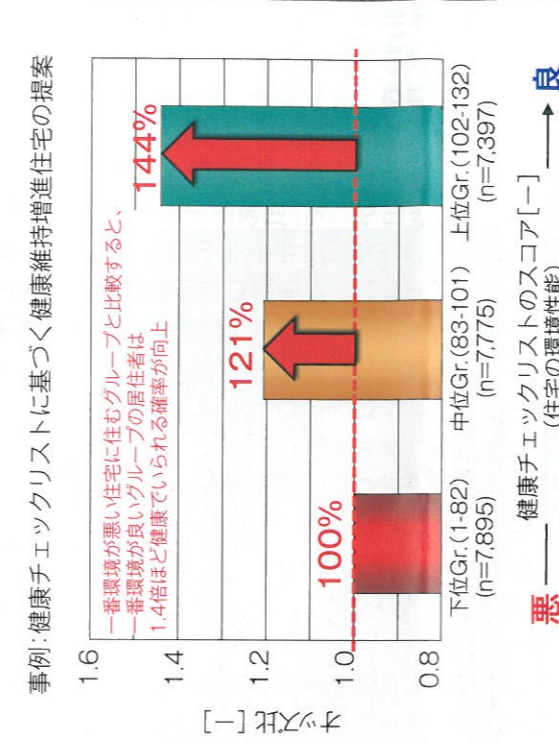
東京 〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-27剛堂会館ビル5F TEL(03)3556-5525
長野 〒380-8622 長野県長野市南原町1686-8 TEL(026)234-1211
購読料(半年間)12,000円(本体)+税 毎月10日・20日・30日(冊子プラスワン付録)発行

健康でいられる確率1.4倍

【グラフ1】住環境と住民の健康状態の関係1



【グラフ2】住環境と住民の健康状態の関係2



*川久保俊、伊香賀俊治、村上周三、星旦二、安藤真太郎:住環境が居住者の健康維持増進に与える影響に関する研究[日本建築学会環境系論文集第79巻第700号]より

簡易ツールで2万人超を調査 CASBEEチェックリストを活用

「CASBEE健康チェックリスト」は部屋ごとに、暖かさや涼しさ、静かさ、明るさなどを「よくある」「たまにある」「めった

にない」「ない」の4つに区分し、問題の発生頻度を基準に選択式で評価する。30分もあれば回答できる簡易なツールだ。一般の人でも簡単に入手できる。

川久保氏らの調査では、チェックリストのうち介護対応を除く計44問132点満点で住宅の性能を判定。全国0戸で、住まい手約2万3000人の健康状態(有病割合)との関係进行分析した。

川久保氏らが行った調査によると、生活者ができる簡易なチェックリスト「CASBEE健康チェックリスト」で性能が高いと判定される住宅に住んでいる人と、性能が低い住宅に住んでいる人では健康状態の違いが出る。性能の低い住宅に住んでいる人のほうが有病割合が高い。

国土交通省は昨年度から、建物の断熱性能と居住者の健康状態の関係性を検証する「スマートウェルネス住宅モデル事業」を開始している。断熱性能の高い住宅に住むと健康にプラス効果があることがわかってきた。

割合の差はあるもの

疾患の種類により有病割合を比較したところ、グループとして有病割合を比較したところ、グループとして有病割合を比較したところ、グループとして有病割合を比較したところ、

健康でいられる確率が向上する。(2面に続く)

健康でいられる確率が向上する。(2面に続く)

健康を守る断熱材へ。AsahiKASEI 内装断熱リフォーム専用 **ASAHI** 断熱ボード。既存の壁・天井に取り付けるだけで、断熱材探し手軽に断熱リフォームが可能です。

CASBEE健康チェックリストの質問例

- 居間・リビングに関する質問
- 夏、部屋を閉め切って、エアコンや扇風機をつけずに過ごすことはありますか?
- 夏、冷房が効かずに暑いと感じることはありますか?
- 冬、暖房が効かずに寒いと感じることはありますか?
- 窓・ドアを閉めても室内や外の音・振動が気になることはありますか? など

病気にいづく高性能住宅